

(佐久地域)

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	文楽の世界と箏曲の調べを知る
事業主体 (連絡先)	文楽・伝統芸能振興長野委員会 長野県北佐久郡軽井沢町長倉 2380-27
事業区分	(3) 教育、文化・スポーツの振興に関する事業 (8) その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	4,035,788 円 (うち支援金: 2,957,000 円)

事業内容

□文楽や箏曲を学校現場で披露し、子どもたちに体験してもらうことで、日本が世界に誇る伝統芸能を知ってもらい、自国の文化に興味を持ってもらう。また福祉施設での文楽公演や一般住民向けの文楽ワークショップを開催し、文化的で豊かな地域づくりに貢献。子供から大人まで、高齢者や障がい者の方々にも、日本が世界に誇る文化を味わってもらう。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

目標①2017年度は小中学校高校8校で文楽または箏曲に触れてもらった。

目標②3箇所の福祉施設での文楽公演、2回の文楽ワークショップで高齢者や一般住民に文楽を味わってもらい、文化的な時間を過ごすとともに、伝統芸能への知識を深める機会を持ってもらった。

目標③軽井沢中学校で使われていない箏を同町内3小学校に持ち込み、講師らが実演教室を開催した。

目標④10月に行った小規模の文楽教室では、文楽のプロの人形遣いらと直接交流を持ち、苦勞したことや修行についても積極的に質問する様子がみられた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

- ・来年以降も引き続き学校での文楽公演や箏曲実演教室を開催し、子ども達に伝統芸能を知ってもらう試みを継続し周知を目指す。
- ・今年度、伝統芸能に触れ、興味をもってくれた子どもや住民たちの更なる知識や興味を深めるべく、今年度よりも大きな演目や内容で公演を行う。
- ・小規模の文楽教室の開催を中学校等で行い、進路指導の一助となるようにする。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある



【小学校での文楽教室】

【目標・ねらい】

- ①触れる機会の少ない伝統芸能を地域子ども達に知ってもらう
- ②伝統芸能を通じて文化的な地域づくりに貢献
- ③地域で使われていない古典楽器の有効利用
- ④伝統芸能の長く険しい道を歩むプロから、夢を実現する喜びや苦難の乗り越え方を学び自己実現を目指してもらうきっかけを作る。

※自己評価 【 A 】

【理由】

- ①は昨年度同様の実施となったが、②は福祉施設での公演により、幅広い年齢層や社会的状況の方々に伝統芸能に親しんでもらえた。
- ③は子ども達の反応が良く、体験した児童らが来年以降も古典楽器に触れるきっかけをつくれた。
- ④は実施校での児童らからの自発的な質問などがあり、積極的な進路指導に結びつくことが出来た。